学校番号	1006

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	くらしのデザイン	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・デザインにおいて重要なアイディアやイメージを他者に分かりやすく伝え、デザインや色彩への興味関心を高めます。
・意欲的に制作に取り組む中で自分を再発見し、表現する楽しさや、表現が生まれる喜びを味わってください。
・日常にある身近なものを客観的に観察し、社会や生活におけるデザインの役割について学びます。日頃から周りにある「もの」の色や形・大きさ・素材など、なぜその必要があるのかといった機能面のデザインと、人の心や生活をさらに豊かにする多様なデザインを意識してください。

2　学習の到達目標

生活や社会の中でのデザインを通して、造形的な見方・考え方を働かせ、専門的な美術に関する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
（１）デザイン的な創造活動の基本となる諸要素の専門的な理解を深め、デザインするものの目的や条件を検討し意図に応じた表現方法を工夫し、個性を生かした独創的な発想も表現することができる。
（２）社会や生活の中で生かされるデザインの役割を多角的に考え、多彩な表現を通して色や形に意味をもたせ、 魅力的な視覚伝達へと展開していくことが出来る。
（３）日頃から身近にあるデザインを意識し、地域、時代、流行や分野に偏らず、諸外国の文化やデザインの違いや良さも取り入れながら、さらに良い「もの」が生まれるデザインを創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創造的でより洗練されたデザインの表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	・自己を見つめ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。	・人にとってより良いデザインについて考える中で試行錯誤しながら体験や経験を重ね、主体的に日常の多様なデザインに関心を持ち、創作に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	色彩と色の効果	色彩の基礎知識と日常生活において色の効果について学ぶ。	a:色の持つイメージや感じ方、効果を理解し、効果的な表現方法を工夫している。 b:色の特性を踏まえて、目的をもとに主題を生成し、視覚的要素を工夫して構想を練っている。 c:目的をもとに色の特性を生かして表現したりデザインすることに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	タイルのデザイン	・一つのパターンを制作し、連続して配置することで新たに生まれる文様のリズムを理解し、デザインする。 ・国内のみならず、諸外国のタイルのデザインについても知ることで、違いや良さに気づき、オリジナルなデザインに生かす 。	a: 多様に応用された連続したデザインが使われている身の回りのものを知り、連続模様の美しいパターンを工夫して表現している。 b: 条件や美しさから形や色彩などの働きを考えて構想を練っている。 c: 参考になるデザインを主体的に調べ、さらに自己の表現になるよう取り組もうとしている。	作品	制作の様子、制作途中の作品	制作の様子

	ルームデザイン	・既製の部屋の形にとらわれず、自分の理想の部屋をデザインする。 ・部屋のテーマを設定し、自由に考え、色、大きさ、形、空間を意識して家具や壁面、床など統一感のある部屋を構成する。 ・様々な素材や材料などを工夫して、自由な発想でデザインする。 ・相互鑑賞	a: 素材や材料、色彩の効果的な表現を理解し、工夫して丁寧に制作している。 b:自分で想定したテーマに合わせて必要な素材や材料などを考え、既製の製品や日常にある空間に捉われず、自由な発想で構想を練っている。 c: 素材や材料など、表現したいデザインに基づいて必要なものを自分で決定し、主体的に制作しようとしている。	作品	制作の様子、制作途中の作品	制作の様子
2学期	パッケージデザイン	・食品を入れる瓶、紙袋、箱を統一感のあるデザインにし、それぞれのラベルをデザインする。 ・食品のイメージと清潔感を重視して人を引きつけるデザインになるよう工夫する。 ・文字をグラフィックの重要な要素と捉え、ロゴ、フォント、サイズ、レイアウトを構成しブランドを象徴するマークをデザインする。 ・相互鑑賞	a: レタリングと平面構成の基礎的な方法を理解して必要な道具を使いながら丁寧にデザインしている。 b: 選択したモチーフ（食品）の持つイメージを自分なりに解釈し、文字（レタリング）や形・色彩を工夫して表現の構想を練っている。 c:文字そのものがひとつの表現となることに関心を持ち、主体的に身近にあるデザインされた文字も調べ、自分だけの表現を目指そうとしている。	作品	制作の様子、制作途中の作品	制作の様子
	ファッションデザイン	・再利用が可能な廃材(段ボール、新聞紙、チラシ、アルミ缶、ペットボトル)を利用して身につけるものをデザインする。 ・既製のデザインに捉われず、自由な発想で表現する。 ・服の役割(機能)について考え、自己表現としてのファッションについて考える。	a:リサイクル（再利用）のしくみについて理解を深め、素材の特性を理解して、道具を使いながら丁寧に制作している。 b:自分の表現したいものを客観的にとらえ、素材を有効に生かせるよう効果的に使って表現し、オリジナリティーを重視して表現の構想を練っている。 c: 素材や材料など、表現したいデザインに基づいて必要なものを自分で決定し、主体的に身に付けるものについて調べ、制作しようとしている。	作品	制作の様子、制作途中の作品	制作の様子

3学期	ランプシェード（和紙を使って）	・紙の特性と加工方法について、和紙と洋紙のちがいについて知る。 ・日常生活の中の光の効果について考える。 ・神の特性を生かして一つのパーツを作り、たくさん積み上げたり並べたりして形を自由に構成する。	a: 紙の特性や加工方法を理解して、丁寧な作業を心がけている。 b: どのようにすれば自分のイメージを形にできるかを考え、独自の表現を大切にし、大きさ・空間・質感・形にこだわって構想を練っている。 c:明かりの効果や日本の文化について関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	作品	制作の様子、制作途中の作品	制作の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度